

○トピックス

- 1 新副院長・新任医師の紹介
- 2 手術センター棟の完成
市民公開講座のお知らせ
- 呼吸サポートチームの紹介
- 腎臓内科からのお知らせ

vol.6
2019. 5. 31

発行：豊橋市民病院 患者総合支援センター

【トピックス1】

新副院長を紹介します

河井 通泰

(カワイ ミチヤス)



1. 産婦人科
2. 副院長 医療安全管理室長
3. この4月から副院長、医療安全管理室長を拝命いたしました。専門科は産婦人科です。平成6年より豊橋市民病院に勤務していますので、すでに25年が経ちました。医療安全という病院にとって大切な仕事に取り組み始めておりますが、なかなか大変で戸惑っております。新しい医療を取り入れ、医療の質を上げながら、かつ安全な診療を提供できるよう精一杯頑張りますので、皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

新任医師(含む下段)を紹介します

古水 克明

(フルミズ カツアキ)



1. こころのケア科
2. 部長
3. 南医療生協
メンタルクリニックみなみ
4. これまで名古屋市緑区で、南医療生協メンタルクリニックの所長として地域のメンタルヘルスに関わってきましたが、4月より当院で入院患者様の精神面をケアする仕事をさせていただくことになりました。当院に常勤精神科医は5年ぶりの赴任ということで、身の引き締まる思いです。どうかよろしくお願いいたします。

氏名	所属	職制
小林 洋介	コバヤシ ヨウスケ	脳神経内科 副部長
福井 保太	フクイ ヤスタカ	呼吸器内科 副部長
深谷 兼次	フカヤ ケンジ	循環器内科 副部長
武田 真輔	タケダ シンスケ	整形外科 医長
田中 達之	タナカ タツシ	小児科 医長
橋本 久実子	ハシモト クミコ	呼吸器外科 医長
山崎 倫子	ヤマザキ ミチコ	腎臓内科 医長
馬越 弘泰	ウマコシ ヒロヤス	放射線科 医長
黒川 貴司	クロカワ タカシ	血液・腫瘍内科 医員
西堀 暢浩	ニシボリ ノブヒロ	腎臓内科 医員
廣瀬 友矩	ヒロセ トモノリ	糖尿病・内分泌内科 医員
野亦 悠史	ノマタ ユウジ	呼吸器外科 専攻医(5年目)
福島 諒奈	フクシマ アキナ	耳鼻いんこう科 専攻医(5年目)
白石 佳孝	シライシ ヨシタカ	産婦人科 専攻医(5年目)
服部 渉	ハツトリ ワタル	産婦人科 専攻医(5年目)
太田 早紀	オオタ サキ	皮膚科 専攻医(4年目)
街道 達哉	カイドウ タツヤ	呼吸器内科 専攻医(4年目)
川崎 成美	カワサキ ナルミ	整形外科 専攻医(4年目)
野崎 雄揮	ノザキ ユウキ	産婦人科 専攻医(4年目)
八木 瞳	ヤギ ヒトミ	麻酔科 専攻医(3年目)

手術センター棟が完成しました！

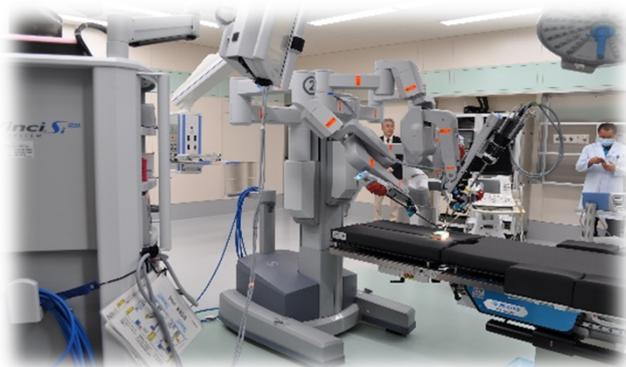


・平成29年9月から工事を進めてきました手術センター棟が完成し、平成31年2月21日、しゅん工式が行われました。

3階 内視鏡手術室（2室）、ハイブリッド手術室（1室）

2階 大型機材室、自己採血室 幹細胞処理室など

1階 委託業者等の更衣室など



ダヴィンチ(手術支援ロボット)



ハイブリッド手術室

市民公開講座のお知らせ

日本消化器病学会東海支部例会主催の市民公開講座を開催することとなりました。当院で日々診療に当たっている医師より、最近の消化器病治療についてわかりやすく講演をいたします。是非、通院中の方や貴院スタッフにもお知らせいただき、多くの方々の参加をお待ちしております。世話人 浦野文博(豊橋市民病院消化器内科)

記

日時 令和元年7月15日(月・祝) 13時より
会場 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT
プログラム 負担の少ない消化器治療

講演1 体にやさしいウイルス肝炎治療
講演2 胃がんの内視鏡治療
講演3 大腸がんの内視鏡治療
講演4 体にやさしい外科治療

内藤岳人(豊橋市民病院消化器内科)
坂巻慶一(豊橋市民病院消化器内科)
山田雅弘(豊橋市民病院消化器内科)
平松和洋(豊橋市民病院一般外科)

お問い合わせ先 豊橋市民病院医局秘書(AM8:30~PM4:45)
TEL: 0532-33-6111 内線 7319 FAX: 0532-33-6177
メール kokai_koza@Toyohashi-mh.jp



呼吸サポートチーム（RST）の紹介

RSTとはRespiratory Support Teamの頭文字をとった略語で、人工呼吸器からの離脱と安全な呼吸管理について取り組む医療チームです。

当院RSTは平成22年から活動を開始し、現在は医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師、管理栄養士が職種の専門性を生かし、病院全体の中で横断的に活動しています。

ラウンド対象

48時間以上継続して人工呼吸器を装着している小児以外の患者

主な活動状況

- ・週1回のラウンド、ミーティング
- ・2か月1回のコアメンバー会議
- ・年1回の呼吸療法セミナー

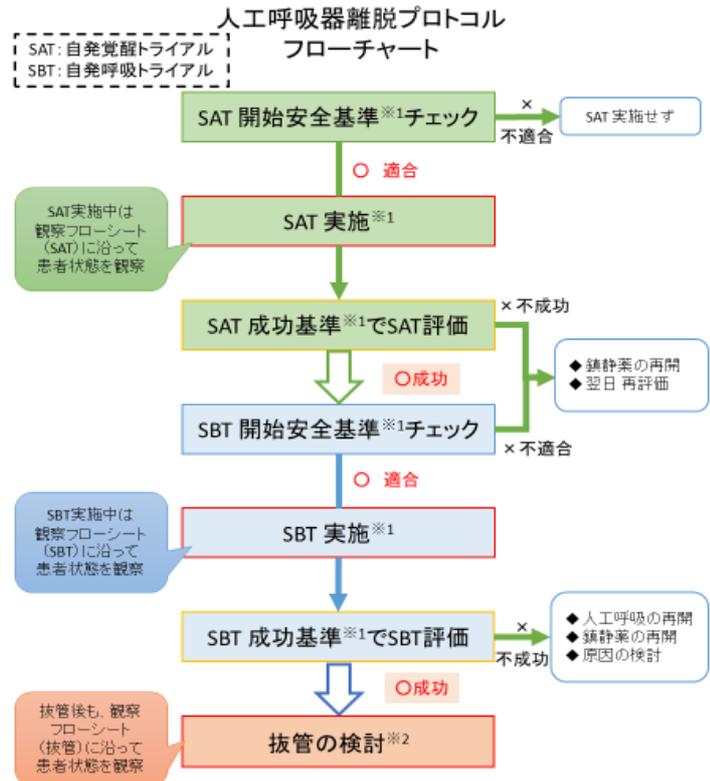


- 安全な呼吸管理 -

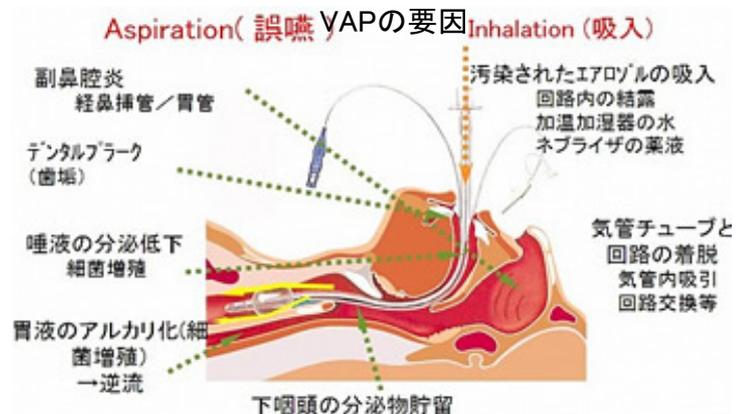
VAPバンドルを参考に、呼吸ケアの方法や課題について院内スタッフと一緒に考えます。

手指衛生の確実な実施	人の手を介した病原菌の伝播がVAPをはじめとする院内感染の一要素となり得る
人工呼吸器回路を頻回に交換しない	人工呼吸器を解放させると下気道汚染の危険性が高まる
適切な鎮静・鎮痛 特に過鎮静を避ける	過鎮静は人工呼吸期間延長の原因となり、VAP発生頻度を増す
人工呼吸器からの離脱ができるかどうか、毎日評価する	気管挿管はVAPのリスク因子。挿管期間短縮のために毎日評価を行う
人工呼吸中の患者を仰臥位で管理しない	仰臥位は頭位拳上位と比べて胃内容物が逆流しやすく、VAP発生率を増加させる。30度拳上が目安。

- 人工呼吸器からの離脱 -
プロトコルを用いて、離脱が可能か判定します。



人工呼吸器関連肺炎（VAP）とは人工呼吸器装着後48時間以上経ってから起こった肺炎のことです。通常起こる肺炎と比較すると、原因となる細菌が異なりますし、重症になりやすいことが特徴的です。



当院は急性期病院として救急患者の受け入れをしています。東三河医療圏でも高齢者や併存症を有する呼吸器障害患者様や手術患者様、外傷など多臓器障害にて緊急入院する患者様など呼吸器管理を要する症例が多いです。早期に人工呼吸器からの離脱を目指すことで良好な転帰を導くことが分かっています。全身管理の中での人工呼吸器管理を担当科と協力し、医療安全の面からも患者様の早期の回復、良好な転帰、退院を目指して多職種での医療チームで活動しています。 RST/外科 柴田佳久

腎臓病診療のこつ(その2) 腎不全患者の薬剤投与表の見方

腎臓内科部長 山川 大志

2回目の今回は、よく他科の先生から御質問を頂く薬剤投与表の見方について、出来るだけ平易に説明したいと思います。

腎不全患者の薬剤投与表は、図1の様に、日常診療で使うeGFRでなくCCrで記載されております。ここで訳がわからなくなってしまう先生も多いようですが、eGFRとCCrの違いは単位だけと考えて下さい。(これ以上深い話は、ここでは止めておきます) eGFRの単位は体表面積で補正された(mL/分/1.73m²)で、CCrの単位は(mL/分)となっておりますので、eGFRの体表面積補正をはずしてやればCCrに換算出来ます。

日本腎臓学会編「CKD診療ガイド2012」の95ページには、早見表(図2)が載っており、eGFRに係数(早見表から、身長と体重の該当する箇所をさがす)をかけるだけでCCrに換算できます。「診療の際、早見表をいつもお手元に」と言いたいところですが、現実的ではありませんので、ここで裏技を伝授したいと思います。

早見表を見て頂くとわかるように、係数は、身長150cm体重45kg(少し小柄な女性といったところでしょうか)で約0.8、身長170cm体重65kg(標準的な男性)で約1.0、身長180cm体重90kg(かなり大柄な男性がイメージされます)で約1.2となります。0.8と1.0と1.2の3つの係数を覚えておくと大変便利で、例えば少し小柄な患者のeGFRが50でしたら、CCrは50×0.8=40と概算出来ます。

御参考になりましたでしょうか。

	薬剤名		製薬会社	Ccr(mL/分)			HD (透析)	透析 性	濃度 測定
	一般名	商品名		>50	10~50	<10			
非麻薬性鎮痛薬	ペンタゾシン塩酸塩	ソセゴン注/ ペンタジン注	アステラス/ 第一三共	1回 15 mg 3~4h 毎 皮下注または 筋注	腎機能正常者と同じ			×	
		ソセゴン錠/ ペンタジン錠		1回 25~50 mg 3~5h 毎					

図1

表 36 体表面積をはずす係数の早見表

体重(kg)/身長(cm)	120	125	130	135	140	145	150	155	160	165	170	175	180	185	190
30	0.57	0.58	0.60	0.62	0.63	0.65	0.67	0.68	0.70	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.79
35	0.61	0.62	0.64	0.66	0.68	0.69	0.71	0.73	0.75	0.76	0.78	0.80	0.81	0.83	0.84
40	0.64	0.66	0.68	0.70	0.72	0.74	0.75	0.77	0.79	0.81	0.82	0.84	0.86	0.88	0.89
45	0.67	0.69	0.71	0.73	0.75	0.77	0.79	0.81	0.83	0.85	0.87	0.89	0.90	0.92	0.94
50	0.70	0.73	0.75	0.77	0.79	0.81	0.83	0.85	0.87	0.89	0.91	0.93	0.95	0.96	0.98
55	0.73	0.76	0.78	0.80	0.82	0.84	0.86	0.88	0.90	0.92	0.94	0.96	0.98	1.00	1.02
60	0.76	0.78	0.81	0.83	0.85	0.87	0.89	0.92	0.94	0.96	0.98	1.00	1.02	1.04	1.06
65	0.79	0.81	0.83	0.86	0.88	0.90	0.93	0.95	0.97	0.99	1.01	1.04	1.06	1.08	1.10
70	0.81	0.84	0.86	0.89	0.91	0.93	0.96	0.98	1.00	1.02	1.05	1.07	1.09	1.11	1.13
75	0.84	0.86	0.89	0.91	0.94	0.96	0.98	1.01	1.03	1.05	1.08	1.10	1.12	1.15	1.17
80	0.86	0.89	0.91	0.94	0.96	0.99	1.01	1.04	1.06	1.08	1.11	1.13	1.15	1.18	1.20
85	0.88	0.91	0.94	0.96	0.99	1.01	1.04	1.06	1.09	1.11	1.14	1.16	1.18	1.21	1.23
90	0.90	0.93	0.96	0.99	1.01	1.04	1.06	1.09	1.11	1.14	1.16	1.19	1.21	1.24	1.26
95	0.93	0.95	0.98	1.01	1.03	1.06	1.09	1.11	1.14	1.17	1.19	1.22	1.24	1.27	1.29
100	0.95	0.97	1.00	1.03	1.06	1.09	1.11	1.14	1.17	1.19	1.22	1.24	1.27	1.29	1.32

図2

eGFR (mL/分/1.73 m²) に早見表の係数をかけることで体表面積補正をなくした eGFR (mL/分) を計算できる。



この広報誌に関するご意見・ご要望は下記へお寄せください

豊橋市民病院 患者総合支援センター

〒441-8570 豊橋市青竹町字八間西50番地 TEL (0532)33-6111(代) 内線1491
FAX (0532)33-6230